

2018年6月29～7月1日 四日市東日本大震災支援の会 第56回派遣 熊本県西原村仮設住宅サロン活動 活動報告

2017年7月3日

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

われわれ支援の会は、熊本県西原村において、2016年5・7・9・11月、2017年3・5・7・9・11月、2018年2・3・5月に、避難所支援、村内見守り活動、仮設住宅でのサロン活動などの緊急救援・生活支援・復興支援活動を行ってきました。今回の活動は、まだ多くの方が不自由な生活をされている仮設住宅でのサロン活動でした。D棟ではお年寄りの方がたくさん集まって足浴とお茶会をしました。互いに名前をおぼえる関係ができていて、楽しい笑顔が溢れる時間を過ごしました。七夕の飾りつけの準備をする中で、参加した学生ボランティアの願いも書いてくれました。C棟では主に子供たちが集まってマジックや鬼ごっこで遊びました。

<活動概要>

- 西原村仮設住宅でのお茶会&足浴交流会
- 子供たちのお遊び会

<参加者>四日市大学学生5名、教員1名、四日市看護医療大学学生8名、県内学校教員1名、運転ボランティアの一般2名

<費用負担>赤い羽根中央共同募金会「ボラサポ九州」の助成金を受けて活動しています。

高校生・大学生13,000円(学生スタッフ6,000円、ドライバー0円) 一般22,000円

★活動日の昼食・夕食を支給(その他の食事は各自負担)

★宿泊(素泊まり);熊本県山鹿市山鹿1838「旅館巳喜(みき)」電話0968-43-5178

<スケジュール概要>

★6月29日(金)

21:00 四日市大学9号館集合

21:30 四日市大学出発(四日市大学バス停裏の職員駐車場)

★6月30日(土)

09:00;西原村仮設住宅到着

10:00~15:00 ボランティア⇒萌の里で土産購入⇒旅館巳喜 入浴&宿泊(夕食は旅館で支給)

★7月1日(日)

6:00 旅館出発 帰路 ⇒ 17:00 頃大学帰着

